

負荷試験用 6チャンネルデータ記録装置

MODEL ODR-639

概要

本器は負荷試験用データ記録装置(データロガー)です。

負荷試験時にスピーカーなどに入力された音声信号の電圧、電流、電力変化、音声信号(モノラル)を最大100時間記録します。(但し周波数分析1/1 2oct 選択時には最大50時間)記録したデータ全体の実効値、ピーク値の表示、音声信号を波形と同期しながら再生できます。

記録データは保存し、後日読み出して音声確認、記録データの分析に利用できます。

また、記録データ全体をCSV出力、画面表示をJPEGフォーマットで保存できます。

コントロール、設定、表示はすべてパソコンで行います。

BTL接続のパワーアンプも使用できます。

外観・システム構成



- コントロールユニット
- コントロールノートパソコン 15.6インチワイドモニター

【オプション品】

- 専用ビューアソフト ODR-639V
ODR-639 コントロールユニットが無い環境で記録したファイルを開き、波形と同期再生、周波数分析、各種分析が行える専用ソフトウェアです。
- 6チャンネルスピーカーボイスコイル温度計ユニット AP-1639
ODR-639 と組み合わせて使用する事により、6チャンネルの動作中スピーカーユニットおよびボイスコイルの温度変化を同時に記録する温度計です。
- 騒音量記録ユニット AP-1638
ODR-639 と組み合わせて使用する事により、JIS C 1509 に準拠した騒音量も同時に記録できます。

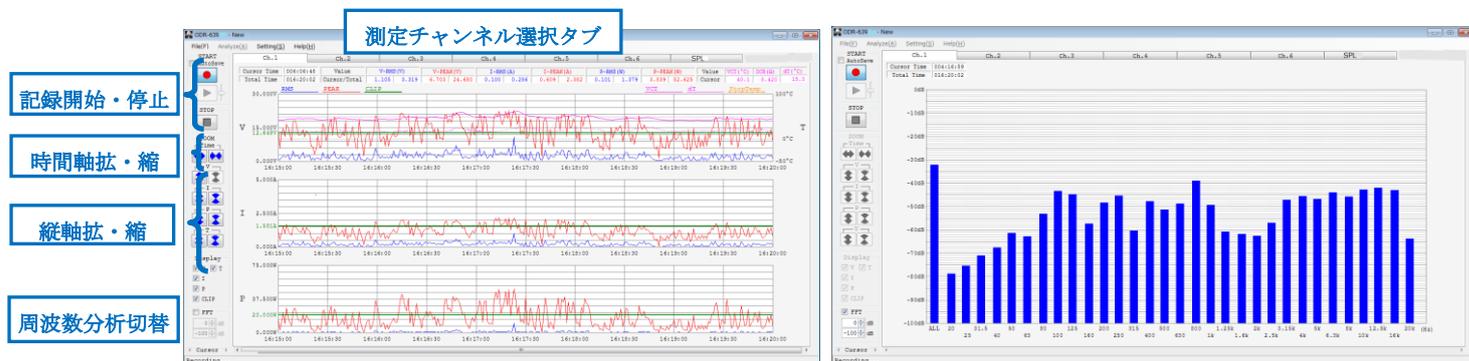
仕様

〔記録データ分析〕

- 記録した波形と音声信号を同期再生、周波数分析（1/3、1/6、1/12oct から任意設定）もできます。
- ドラッグ&ドロップで指定した領域の実効値、ピーク値を表示できます。
- 任意の電圧・電流・電力条件で検索、並べ替え、その時間に頭出しができます。
- 任意の時間にブックマーク（タグ付け）とコメントを保存し、頭出しができます。

〔ファイル出力〕

- 独自フォーマットにて保存／読み出し
- タイムスタンプ、チャンネルごとの実効値電圧、電流、電力値、ピーク電圧、電流、電力値と音圧をCSV出力
- 画面表示をJPEG出力



【基本機能】	
記録チャンネル数	スピーカー：6ch（電圧、電流、電力）
記録時間	最大 100 時間 周波数分析 1 / 12oct 選択時には最大 50 時間 録音単位：1 秒、10 秒、1 分、60 分から選択
最大入力電圧	30V _{Peak} 分解能 1mV
最大入力電流	10A _{Peak} 分解能 1mA
記録内容	実効値、ピーク値（電圧、電流、電力）
音声記録	1ch 分の音声を WAV フォーマットにて記録 （1 秒モード時・チャンネルはユーザーが任意指定）
【詳細機能】	
電圧計入力インピーダンス	20kΩ
電流計仕様	貫通型電流センサ
サンプリング周波数/量子化ビット数	48kHz 16bit
【動作温湿度範囲】	5℃～35℃/20%～90%（但し結露しないこと）
【電源/消費電力】	AC 100, 110, 120, 220, 230, 240V ±10% / 10W
【筐体寸法/質量】	350(W)×70(H)×310(D) 突起物含まず / 約 3.8kg
【付属品】	電源ケーブル …… 1 本 取扱説明書 …… 1 部 USBケーブル …… 1 本

改良の為仕様を変更する事があります。

Onsoku

©2015 Onsoku Electronic Corporation

<http://www.onsoku.co.jp>

2015 年 11 月